

# 祝決定

**東京五輪 聖火リレールートに  
坂東市が選出されました！**

6月1日、東京五輪2020オリンピック競技大会の聖火リレールートが公表され、坂東市が選出されました。

茨城県内で聖火リレーが行われるのは、来年の7月5日・6日の2日間。坂東市では、6日に聖火リレーが実施されます。

## 市長コメント

6月1日、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会より聖火リレーについての公表がありました。わが坂東市もその一翼を担わせていただくことになり、とても光栄に存じます。

この聖火リレーは、2020年3月26日に福島県を出発し、121日間をかけて全国を回ることとなっております。茨城県は45番目にその輪をつなぎ、坂東市は7月6日を担当する予定でございます。

近代オリンピック第1回大会が1896年に開催されましたが、その約1000年前に民とともに生きた「平将門公」ゆかりの地である坂東市では、本年は茨城国体のハンドボール競技会場となります。そして来年、この地をかける聖火は市民にオリンピックへの大きな夢と希望をもたらすことでしょう。

この聖火リレー及びオリンピック・パラリンピックが成功するよう坂東市をあげて取り組んでまいります。

茨城県 実施日	実施市町村
1日目 7月5日 日曜日	鹿嶋市→ひたちなか市・大洗町→大子町→日立市→常陸太田市→笠間市→水戸市
2日目 7月6日 月曜日	古河市→常総市・坂東市→牛久市→龍ケ崎市→土浦市→つくば市

▼息子が電話でお金を要求してきたら、詐欺を疑いましょう

# 坂東の夏ねぎ 東京の台所「豊洲市場」でトップセールス



5月21日、豊洲市場青果棟において、木村市長とJA岩井の風見晴夫組合長が、出荷量全国一位を誇る「坂東市の夏ねぎ」のトップセールスを行いました。

青果棟は、卸売市場として初めての全館閉鎖型施設です。青果物の鮮度・品質を保持するため、年間を通して一定の温度管理・衛生管理が徹底されています。さらに、ターレやフォークリフトなどすべて電動式で、環境面にも配慮



慮されています。

当日は、JA岩井のイメーτζキヤラクター「ネッキーマン」や坂東市の「ねぎ爺」に加え、キャンペーンガールが「浴衣DE試食キャンペーン」を行うなど、「夏ねぎ」のPR活動を行いました。

また、5月11日・12日には、神田まつりにおいて野菜の販売や観光PRを実施。25日・26日は、練馬ファミリーまつりにおいて市のPRを行いました。今後も坂東市の知名度アップに向けた取り組みを積極的に行ってまいります。



野菜販売の様子（神田まつり）